

長崎流まち歩き「さるく」は3タイプ

「さるく」とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。このマップを入手した瞬間から自由に歩く「遊さるく」以外にも、ガイドがご案内する「通さるく」、長崎ならではの体験メニュー・長崎を味わう「学さるく」を好奇心おもしろくまにまにご参加いただけます。

- 長崎「遊さるく」→ 自由気ままに長崎散策
- 長崎「通さるく」→ 長崎名物ガイドツアー(予約制)
- 長崎「学さるく」→ 長崎ならではの体験する(予約制)

長崎さるくの申込方法

「通さるく」の申込方法

ホームページ

パソコン <http://www.saruku.info/>

携帯電話 <http://order.saruku.info/yoyaku/>

電話 **095-811-0369**

受付時間/9時~17時半(12/29~1/3休)

※スマートフォンをお持ちの方は下記の「動フォト」画面からホームページに移行できます。

- 定員/8名~15名(コースにより異なる)
 - 集合場所/旧香港上海銀行長崎支店記念館 ほか
 - 通さるく参加料/1名1,000円~(中学生以上) ※小学生料金は「中学生以上」料金の半額です。
- ※要予約
お客様のご希望に合わせて実施するオーダーさるくもご利用ください。

「学さるく」の申込方法

各テーマによって申込先や料金が異なります。「長崎さるく」ホームページ、またはパンフレットをご参照ください。

※スマートフォンをお持ちの方は下記の「動フォト」画面からホームページに移行できます。



長崎さるくを動画で体験!

アプリを使って下の写真をスマホで撮影すると、紹介動画が始まります。

アプリをインストール(無料)

「動フォト」をご覧いただくには無料アプリのダウンロードが必要です。右記QRコードもしくはApp Store、Google Playにて「動フォト」を検索。



Android版 iPhone版



左の画像を撮影すると、画像が動き出す!

※動フォトアプリは無料ですが、動画のデータ通信料が高額になる可能性があります。パケット定額サービスのご利用をお勧めいたします。動フォトはJAFMATE社、NTTコムウェア九州(株)が提供するアプリです。※スマートフォンの機種によっては動作しない場合があります。

●お問合せ/
長崎国際観光コンベンション協会
長崎さるく受付
電話/095-811-0369

※パンフレット内の時間又は料金等は、平成29年3月現在の情報です。

おいしい&楽しいもの巡り | おみやげ



松井花屋

旧長崎街道沿い、こうじを効かせ皮の甘味が絶妙なまんじゅう店。あんこも小豆本来の美味しさが際立ち、素朴な味わいが口いっぱいに広がる。「甘酒まんじゅう(こしあん・つぶあん)」、「黒糖まんじゅう」(各90円)に「甘酒」(200円から)など。

長崎市古賀町225-1
TEL.095-838-2846
営業時間/9:00~17:00
(催事に購入するには事前に予約を)
定休日/火曜日・祝日



古賀人形

長崎県指定伝統的工芸品。京都の伏見人形、仙台の堤人形と並び日本三大土人形で、子供をつれた「西洋婦人」や鶴を抱いた「阿茶さん」など愛らしい表情が印象的。現在は文禄元年(1688)創業の小川家1軒が携わり、19代目の小川憲一さんが手がけている。タイミングが合えば製作中の様子が見学可(要連絡)。

長崎市平間町1646
TEL.095-838-3701
営業時間/7:00~17:00
定休日/なし
管理費/大人200円、小人100円

周辺のみどころ



長崎ペンギン水族館

世界最多!9種類のペンギンたちとの出会いが楽しめる。自然の海でペンギンが泳ぐ姿が見られるのは、世界でもここだけ。

長崎市宿町3-16
TEL.095-838-3131
営業時間/9:00~17:00(8月は18:00まで)
休館日/年中無休
観覧料/一般 510円
3歳以上~中学生以下 300円



旧本田家住宅

国指定重要文化財。17世紀末から18世紀中頃に建てられた長崎県最古の典型的な農家住宅。茅葺(かやぶき)大屋根で、土間やかまどなど、かつての暮らしぶりをほらふつさせる。

長崎市中里町1478
TEL.095-829-1193
長崎市文化財課
営業時間/9:30~17:30



滝の観音(長瀬山霊源院)

県指定名勝第1号。弘法大師由来の日本最古の霊場。木々の中で響く海の声に、新緑時の若葉から秋の紅葉など四季折々の風景が楽しめる。

長崎市平間町1646
TEL.095-838-3701
営業時間/7:00~17:00
定休日/なし
管理費/大人200円、小人100円



福瑞寺

旧古賀村一帯にあったかまぼこ型のキリシタン墓群が横たわる。慶長年間(1596~1614)のものと考え、厳しい弾圧によりキリシタンの形跡が残っていないだけに貴重な史跡である。

長崎市古賀町849
TEL.095-838-3317
見学受付/9:00~17:00
(※5人以上の場合は要連絡)

NAGASAKI アクセスマップ

長崎駅から各エリアへのおおよその所要時間は右のとおり。移動はやっぱりマイカー、レンタカーがオススメ。

運賃 平成29年3月現在

- 長崎県営バス「つつじが丘」「ガーデンシティ」「矢上団地」行き
「長崎駅前東口」乗車、「青果市場前」下車 30分 280円
TEL.095-826-6221
- 長崎バス「現川駅前」「新田頭」行き
「長崎駅前南口」乗車、「青果市場前」下車 29分 280円
TEL.095-826-1112
- 長崎県営バス「つつじが丘」「喜々津シーサイド」「諫早・東厚生町」行き
「長崎駅前東口」乗車、「松原」下車 40分 380円
TEL.095-826-6221

旅行時間表 (長崎駅発):

- 池島フェリーで27分、小型船舶で12分
- 西海市 50分
- 外海 50分
- 琴海 50分
- 大村市 50分
- 大村湾 50分
- 長崎空港 50分
- 大村 50分
- 諫早市 50分
- 諫早 50分
- 長崎多良見 50分
- 長崎 50分
- 長崎 50分
- 伊王島 高速船で19分、車で35分
- 高島 長崎港から35分、伊王島港から12分
- 香焼 30分
- 三和 40分
- 野母崎 50分
- 古賀 40分
- 矢上 30分
- 橋湾 30分

あっ!とながさき長崎をもっと知る! 遊ぶ! 楽しむ! 気になる観光情報が満載です。

Welcome to Nagasaki Area

Nagasaki "SARUKU&DRIVE" Course Map

14

"Yagami & Koga"

長崎さるくコースマップ

矢上 古賀

四季折々の美しさと歴史を訪ねて

コース/長崎街道矢上宿 歴史探訪~江戸と長崎を結ぶ道~

コース/四百年の歴史を誇る植木技術と庭園~古賀・植木の里散策~

EVENT CALENDAR イベントカレンダー

- 5月 古賀植木まつり**
5月1日～5日
長崎市植木センター
長崎市松原町2624-1 TEL.095-837-8172
- 5月 五月五日花まつり**
滝の観音
長崎市平間町1646
TEL.095-838-3701
- 6月 農業センター「すいか祭り」**
長崎市農業センター
TEL.095-830-1124
- 7月 戸石朝市はもかに祭り**
長崎市たちばな漁業協同組合
TEL.095-830-2236
- 11月 紅葉狩り**
迎仙閣
長崎市松原町2520
TEL.0957-26-5533
- 11月 農業センターまつり**
長崎市農業センター
TEL.095-830-1124
- 12月 戸石かき収穫とBBQ体験**
長崎市たちばな漁業協同組合
TEL.095-830-2236
- 3月 春の植木市**
長崎市植木センター
長崎市松原町2624-1
TEL.095-837-8172

古賀エリア 体験 矢上エリア

長崎植木センター 体験講座

要予約

- 盆栽講座(4月)
- クロマツの剪定教室(6月/芽切り)
- 庭木の剪定教室(9月)
- クロマツの剪定教室(11月/もみあげ)
- 正月飾りの作り方教室(12月)

牧島ペーロン学習体験

要予約

江戸時代から伝わる「ペーロン船」の体験乗船。

小学生 1,300円
中学生以上 1,500円

牧島ペーロン愛好会
長崎市牧島町784-4
TEL.095-830-1630

ちょっと足をのばして 体験しよう!! Green Tourism グリーンツーリズム

- 要予約
- 現川焼き陶芸体験**
炭焼き体験
田舎漬物づくり体験
農業体験
田舎まんじゅうづくり体験 など
 - 現川里山ファーム**
長崎市現川町2525
TEL.095-830-2483
 - しっくいプレート体験**
1時間 800円 10名
※ピザ焼き体験もごさいます。
めいむ工房
長崎市平間町1467-4
TEL.095-839-1912
 - 天然酵母パン教室**
3時間～4時間 5,000円 2～6名
 - パンに合う料理教室**
3時間 3,000円 2～8名
橋の実
長崎市田中町3970
TEL.095-839-2198
 - こんにゃくづくり体験**
1時間～2時間 1,000円 5～10名
大地のごちそう「福々」
長崎市かき道5-5-1
TEL.095-865-7841

直売所

- 戸石フレッシュ朝市 (長崎市たちばな漁業協同組合)**
戸石漁港にあり、水揚げされたばかりの魚介類を中心に牧島ちくわなど加工品や農産物を販売。鮮魚は早めに完売するので、オープン前から長蛇の列ができることも。
長崎市戸石町2164-24
TEL.095-838-7310
営業時間/7:00～13:00
定休日/火曜日
- ふれあい市東長崎店 (JA長崎せいひ)**
地元産の露地野菜など旬のものがそろ。橘湾で獲れた鮮魚コーナーもあり、生花も新鮮で長持ちすると評判。
長崎市矢上町1-17
TEL.095-839-1571
営業時間/7:00～17:00
定休日/無休
- 古賀ふるさと市**
地元農家が野菜を持ち寄り、とれたての新鮮な野菜を中心に販売。手作りの漬け物や里芋を使った古賀名物「いもよせ」も有。営業は火・木・土曜の週3日のみ。
長崎市古賀町991-1
TEL.090-5749-7105本田
営業時間/7:00～12:00
定休日/日・月・水・金曜日
- 長崎市中央卸売市場**
関連商品売り場では、一般のお客様も大歓迎。毎月第2土曜日は当日入荷した野菜、果物を店頭で販売します。
長崎市田中町279番4(中央卸売市場)
TEL.095-839-6111
営業時間/6:00～10:00
定休日/日曜・祝日のほか水曜日(不定期)

食事

- キッチン雨月**
開放感のある店内はステキな音楽が響き、居心地よき抜群。メニューは中華をメインにピザなどバラエティ豊かな味を手作りで提供。年に数回ライブ有。
長崎市矢上町32-5
TEL.095-839-4616
営業時間/18:00～深1:00
定休日/木曜日
- 印東商店**
ランチのみ販売の「海鮮丼」(1,000円～)は店内飲食可。鮮魚店ならではの活きのいい魚介類に、特許製法の「大めづからすみ」はお土産に最適。
長崎市平間町339-3
TEL.095-839-2626
営業時間/ランチ11:00～14:00(店舗9:00～18:00)
定休日/無休
- 寿司 割烹 天領**
手際良く新鮮なネタを細かく切り、盛りつけた「海鮮丼」(1,080円)は海の恵みが口いっぱいひろがる。「天領にぎり」(2,700円)もおすすめ。
長崎市古賀町863
TEL.095-839-5899
営業時間/11:00～21:00
定休日/火曜日(祝日の場合は開店)
- 味処・寿司 志のぶ**
14時まではみそ汁、デザート付の「握り寿司セット」「ちらし寿司セット」(各990円)を用意。「ホルモンホイル焼き」(600円)など居酒屋メニューも充実。
長崎市古賀町875
TEL.095-839-7948
営業時間/11:00～22:00
定休日/月曜日

カフェ

- 矢上珈琲の杜**
高品質のスペシャルティランクの豆だけを厳選し、自家焙煎。カフェコーナーがあり、香り高い一杯(410円～)は疲れた体を癒やしてくれる。
長崎市矢上町20-6
TEL.095-800-2382
営業時間/10:00～20:00(土日曜は18:00まで)
定休日/水曜日

美味満喫 矢上・古賀でゴハン!

- 川徳**
メニューは和洋豊富で1,000円内からあり、幅広い世代に対応。日本庭園を臨む「悠苑」や創作料理の「長崎茶寮」も有。
長崎市田中町280-1
TEL.095-838-2065
営業時間/11:00～21:30(22:00)
定休日/12/31・1/1
- 多蔵寿司**
開業して50年余り。鮮度の良いネタを信楽に「にぎり寿司」(並972円)「ちらし」(並864円)など地域の人に支持され続けている。
長崎市矢上町20-1
TEL.095-838-2069
営業時間/11:00～21:00
定休日/水曜日
- 濱田食堂**
長崎街道の番所碑そば。「ちゃんぽん」(600円)やまろやかなダシが効いた「皿うどん」(2～3人前1,400円から・持ち帰り可)が人気。
長崎市矢上町3-1
TEL.095-838-2023
営業時間/11:00～18:30(定食は16:20まで)
定休日/日曜日
- 中華料理 あたか**
日替わり定食(550円)をはじめボリュームたっぷりの中華軽食がそろ。水・土・日曜は100円引きサービス有(一部対象外有)。
長崎市矢上町26-12
TEL.095-839-4572
営業時間/11:00～20:30
定休日/不定休
- イトワール**
創業1966年の手作りケーキと焼き菓子店。イトインがで、ケーキと飲み物のセットは500円。くるみなどを使った「マカロン」(130円)はお土産に。
長崎市矢上町24-22
TEL.095-838-2439
営業時間/10:00～20:00
定休日/不定休
- 瀬理奈**
「ケーキセット」(600円)や「ハンバーグ定食」(880円)など手作りで提供。店内はゆったりした時間が流れ、安らぎのひと時をどうぞ。
長崎市古賀町875
TEL.095-839-7948(※志のぶ可)
営業時間/10:00～21:00
定休日/月曜日(祝日の場合は火曜日)



植木とは、
根まわしを数年に1回行ない、
いつまでも揺りどって動かせる
状態にしてある樹木の
ことをいいます。

①雄光苑
樹齢150年を超えるクロマツ
やゴヨウマツの手入れが見事
です。クロマツやゴヨウマツ、
イヌマキの老木の仕立物の
植木を主に生産しています。

②赤瀬邸
日本一のラカンマキ(樹齢約
600年、高さ約10m)を主木と
した枯山水庭園です。この主
木を母樹として挿し木で多く
の植木が生産されています。

③茂樹園
イヌマキの大型仕立物植木
があります。またこのクロ
マツの手入れはどれを見て
もすばらしく、当主の深い愛
情が感じられます。

④昭緑園
赤瀬邸の大楨と後ろの山々
を借景にした庭園です。クロ
マツ、ゴヨウマツ、サツキな
ど、九州屈指の高級盆栽を
生産しています。

⑤共楽園
江戸後期に作庭され、数回
の改修を経て現在に至って
います。自然の地形と雰囲気
を生かして作られた庭園
です。

⑥恵比須神社
数種類のヒラドツツジが植え
られ、橋湾も望めます。

⑦松花園
樹齢500年といわれるヒラ
ギがあります。また、カイズ
カイブキは大阪から長崎に初め
てきた苗木の中の1本で、樹
齢は100年を超えています。

⑧南荘園
さまざまな植木が生産され
ており、特にユリノキの仕立
物の植木は珍しい。当主の誕
生の記念樹だそうです。

⑨久保田植木・越樹園
このあたりは、松とコケが見
どころ。特に石垣にサツキの
古木がのびる姿は見事!

【長崎市植木センター】
植木に関する情報の提供、
植木に関する相談・講座を
行っています。
毎年5月に古賀植木まつり
が開催されます。

【開館時間】9:00～17:00
【休館日】毎週月曜日・年末年始
【駐車場】有
【お問合せ】☎095-837-8182



◎車輛は、出発地点で駐車をお願いします。
【さるくコースは道が狭く車輛が通行できないところがございます。】

AED設置場所



1 中央卸売市場

長崎中央卸売市場は、昭和50年(1975)に、長崎市尾上町での取扱量の増加等に伴い、東望の浜埋立地に移転し、業務を開始した。



2 東望の浜跡

遠浅の砂浜は、大正の初期頃から長崎近郊の海水浴場として賑わった。時代と共に海水の汚染や砂の流失のため、昭和40年(1965)に廃止された。その後、埋立て造成され、長崎中央卸売市場等に利用されている。



大正時代の東望の浜

さあ、長崎街道のはじまりはじまり～!

老 番所橋 (矢上番所脇の橋)

番所橋は天保9年(1838)に架設されたが、慶応3年(1867)に洪水にて流失し、この石材を用いて明治初期再架設、大正12年(1923)鉄筋コンクリートで架設。現在の橋は、昭和61年(1986)10月の架設で由緒ある如く、擬宝珠の親柱となっている。



【矢上番所】

旧矢上村は、佐賀鍋島藩の家老諫早氏の知行地で長崎代官支配地と境界を接していた。矢上番所は、長崎街道の要所で、平屋瓦葺きの建物と門があり、長刀、弓矢、槍、鉄砲等を置くなど、役人が往来者の取り締まりや警備にあたった。長崎に向かう武士、留学生等の旅人は通行手形を示し、質問に答えた。山手側に番所・海手側に高札場があった。



大正時代初期の番所橋

武 諫早領役屋敷跡

役屋敷は長崎開港に伴い、佐賀藩主、諫早領主、肥後藩主との報告、連絡、紛争、願書の処理等が多かったため、往時には3名が執務した。周辺の民事・刑事等の案件その他を専決処理した。裏には武道場や稽古場等があったという。明治になり、民間に払い下げ、一部は改修されているが、面影は残している。特に石垣は「亀の子くずし」という積み方で、諫早石工の技術が見られる。



参 本陣跡

国道を隔てた長崎自動車学校の所にあった。佐賀藩内では御茶屋とか上使屋という。長崎警備のため往来する大名や幕府関係者の宿泊や休憩所である。広大な敷地に豪壮な建物があって、便所も床付き漆塗りが施されていた。明治4年(1871)民間に払下げ、解体された。矢上小学校付近には、脇本陣があり、人馬継ぎ所等の宿の施設があった。

四 矢上八幡神社と大楠

江戸時代は、八幡様と滝の観音の末寺(放生山)であった。鳥居の柱には、肥前石工・武富戸左衛門の銘がある。笠木の残欠は肥前鳥居である。大楠には、鎮西八郎が朝伝説がある。このクスノキは、八幡神社の境内、石段の上にある2本。南側は胸高幹囲5.3m、北側は同10.15mと県下有数の巨木である。(市指定天然記念物)



大楠



長崎さるく説明板

昔のまちなみや長崎ゆかりの人物の写真等で往時を偲ぶことができます。4か国語表記(日・英・中・韓)

- A. 東望の浜跡
- B. 野田光廣と千匹猿飼
- C. 番所橋
- D. 本陣と脇本陣
- E. 浄土真宗本願寺派鶴城山 教宗寺



さるく茶屋とは……

このマークがあるお店には、さるくマップや各種情報誌があります。トイレもご利用頂けます。



五 矢上神社

弘安4年(1281)9月「平原」という所で夜毎に不思議な光があった。土地の人が見に行ったところ、それはなんと宝剣であった。この剣は「天国の剣」で神様が外敵を追い払う時にこの剣を箭として使ったに違いないと考え、「箭の神」と称して祀った。「箭神」の「箭」を「矢」、「神」を「上」としたのが地名の由来。江戸時代には、大王社・大王権現と称し、明治5年(1872)正式に矢上神社となる。神社の天井絵は、幕末からの書画が見られる。神社横の観音堂には、馬頭観音や石燈籠には「札馬持中」の銘が見られる。例祭は10月17日で、矢上くんちと呼ばれ、シャギリや間の瀬狂言、中尾の獅子舞等が奉納される。



玄圃梨



馬頭観音



天井絵

六 教宗寺

(きょうそうじ)

文政9年(1826)2月15日、オランダ商館長の江戸参府の参府、シーボルトもこの寺で昼食をとっている。また、佐賀藩が長崎警備の時、家臣団の宿泊所であった。

